

勝間地区社協だより

が つ ま

KA

TSU

MA

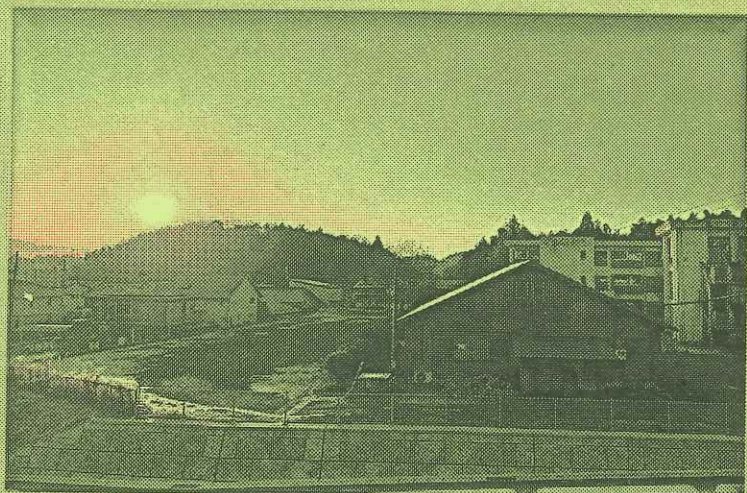
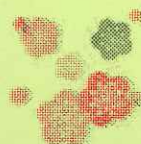
第44号

発行/令和7年2月1日

発行者/勝間地区社会福祉協議会

電話/0833-92-0043

2025



令和7年の初日の出です。勝間ヶ丘より撮影されました。(撮影：吉岡勝彦さん)
天候に恵まれ、輝ける朝日に勝間地区が穏やかに覆われた今年の幕開けでした。この一年が災害も無く元気に過ごせるようにと願いを込めました。

皆さんの願い事や抱負は・・・



**無病息災
笑顔満載**



1月11日(土)、勝間小学校グラウンドで開催された、勝間コミュニティ推進協議会主催の「どんど焼き」に参加しました。

お飾りやしめ縄などをお焚き上げして年神様を見送り、地域の皆さんや子ども達で餅つきやカルタ大会などを楽しみました。

年男(4月から中学生)



新年によせて



皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は、能登地震に始まり、南海トラフの恐怖に怯え、災害への備えや地域の絆の必要性を強く感じた一年でした。

こうしたことから、本年も関係者一同“支え合い助け合いの地域づくり”に取り組んで参りますので、地域の皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。

年初めに、元気で笑顔の絶えない一年を過ごせるようにとの願いから、お馴染みの 由宇亭拓の輔 さんをお招きして福祉講演会を開催いたします。落語と講話でお楽しみください。

本年は乙巳の年、努力が実る年と言われています。皆さんにとって幸多き年となりますようにお祈り申し上げます。

勝間地区社会福祉協議会 会長 野村賢太郎

活動報告①

“介護・健康づくり教室”を開催

本年度新企画、勝間地区社協と勝間スポーツ振興会の共催で、9月から12月までの第1水曜日に「介護・健康づくり教室」を開催しました。

30名の受講生が、健康寿命を延ばすための毎回違うテーマの講和と体操で、楽しく学ばれました。

講和はフレイル予防や介護保険など、体操はトランポリンやニュースポーツ体験などで、参加者からは「介護保険が良く分かった」「みんなで体を動かして楽しかった」などの感想を頂き、次年度も、「体を動かす教室」「認知症講座」「スマホ講座」などの開催要望がありました。

平均寿命は男女ともに80歳を超え、人生100年時代と言われています。一方、健康寿命という言葉をご存じですか？
健康寿命とは、自立して生活できる年齢のことです。
現在、平均寿命と健康寿命との乖離は男女とも約10年あり、この間が介護期間ともいわれています。日常からのフレイル予防が大切です。



活動報告②

“クリスマス飾り作り”親子ワークショップ

地区社協子育て支援として、12月7日に小学生親子対象の、クリスマスの飾りを作るワークショップが開かれました。(主催:子育てサロン「さーくる・はっぴい」)

プリザーブドフラワーアーティスト、徳原友紀さんをお招きし、可愛い飾りを作りました。参加者の皆さん、それぞれ手作りの飾りをご家庭でも楽しまれたとのこと。



活動報告③

“歳末お元気伺い訪問活動”を実施

「歳末助け合い活動助成事業」として、訪問活動対象者の70歳以上の一人暮らしの方や75歳以上の二人暮らしの方などに、心豊かに元気で新年を迎えていただけるようにと粗品を添えて「歳末お元気伺い訪問活動」を行いました。

寒さが増し、年末のお忙しい中、民生委員さんと福祉員さんには大変お世話になりました。



～令和6年度 「福祉講演会」 の開催 (ご案内)～

笑いには、健康増進や絆を深める効果があるそうです。

笑う門には福来たる！皆さんのお越しをお待ちしています。

日時：令和7年2月22日 (土)

午前10時～11時30分

参加費無料
申込不要

場所：勝間市民センター 2階大会議室

内容：落語と講話 ※演目は当日のお楽しみ

出演：由宇亭拓の輔さん



演者紹介

元教諭 塚田拓司さん。

岩国市在住。

教諭として昭和56年から36年間、県内の中学校や県教育委員会で勤務され、退職後は障害者支援の施設長を経験されました。

現在は、落語と講演をセットにし、笑いの中から生徒指導、人権や福祉教育などの大切さを広めるため県内でご活躍中です。

あとがき

今年最初の地区社協だよりをお届けしました。勝間地区社協の活動を広く知っていただける広報紙を目標に、今年も様々な活動をお伝えしていきたいと思えます。今月は、県内各地で大人気の由宇亭拓の輔さんをお迎えして、福祉講演会が開催されます。元気になれる言葉の力を、ぜひ聴きにお越しくださいますよう、お願い申し上げます。(勝間地区社協広報部)